

子ども達の絵日記より

- このえいスポで一番大切だと思ったのは「友達」です。なぜなら、たくさんの友達と協力できたからです。この思い出を大切にしていきたいです。
- 学んだことは全力でがんばることの楽しさです。達成感も大きく、悔いなく運動会を終えることができました。これからも手を抜かず全力で頑張りたいです。
- 人一倍に頑張ったとき、喜びもまた人一倍にあると分かった。中学に入っても努力を重ねようと思った。
- えいスポは誰かが楽しくしてくれるのではなく、自分で楽しくするものだと分かりました。この経験を生かしていきたいです。
- 誰が失敗しても、誰も責めずに温かい雰囲気になっていて、そのおかげで本番も楽しむことができました。
- 自分達で考えたことを試して実現できるのが、えいスポのよさだと思いました。最後のえいスポは最高でした。

☆彡 自分たちで考えたことを試して実現した！

☆彡 誰かが楽しくしてくれるのではなく、自分で楽しくする

☆彡 誰が失敗しても責めずに温かい雰囲気になって、そのおかげで本番も楽しめた

こんな言葉がこども自ら出てくるなんて、ホント、素敵な子どもたちだし、やっぱり自分たちで、考えて、試してはやり直して、頑張ったんだなと思います。えいスポを見た様々な方からも、↓

☆彡 子どもたちが笑顔でみんなニコニコしていた。

☆彡 のびのびとしていて素敵だった。

☆彡 自ら作っているのがよく分かった。感動で涙があふれた。

たくさんの方から、多くのお褒めの言葉をいただきました。6年生の集会では、校長から、6年生児童に「決めたことをその通りやるのは、これからの時代はロボットの仕事。みんなは自分の頭で、考え、困難を楽しみながら乗り越えてきた。まさしくこれからの時代に求められる力をつけることができた。」と言葉をもらいました。